令和7年4月10日

保護者の皆様へ

伊勢市立伊勢宮川中学校
校長　山鹿 富生

南海トラフ地震臨時情報の発表時及び、突発的な大地震発生時の対応について

1.「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合

（1）南海トラフ地震臨時情報（調査中）が発表された場合

・在校中の場合は、注意対応をとりながら、平常どおり過ごす。

・登校前の場合は、自宅待機する。（登校等については、学校から状況把握後、緊急メール等で連絡します。）

・登校中の場合は、安全を確保しながら学校に登校する。（ただし、状況により自宅に避難する方がより安全と判断する場合は自宅に帰宅し、その旨学校に連絡をする。スクールバス乗車中は運転手の指示に従うこと。）

・下校中の場合は、安全を確保しながら自宅に帰宅する。（ただし、状況により学校に避難する方がより安全と判断する場合は学校に戻る。スクールバス乗車中は運転手の指示に従うこと。）

（2）南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表された場合

・在校中の場合は、注意対応をとりながら学校活動を継続する。

・在宅中の場合は、自宅待機する。（登校等については、学校から状況把握後緊急メール等で連絡します。）

※発生した地震による被害や地震関連情報等の状況に応じて、休業等の措置を講ずることもあります。

（3）南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）が発表された場合

・在校中の場合は、学校活動を中止し、学校待機や下校（場合によっては引き渡し等による下校や地区ごとの集団下校）の措置を講ずる。

・在宅中の場合は、1週間の休業を基本として、学校には登校しない。（随時登校等については、学校から緊急メール等で連絡します。）

（4）南海トラフ地震臨時情報（調査終了）が発表された場合

・平常通り過ごす 。

2.突発的な大地震（目安は震度5弱以上）が発生した場合

（1）在校中の場合は、学校で待機する。安全の確認ができれば下校（場合によっては引き渡し等による下校や地区ごとの集団下校）する。

（2）登校前の場合は、命を守る行動をとり、学校には登校しない。（登校等については、学校から状況把握後緊急メール等で連絡します。）

（3）登校中の場合は、命を守る行動をとり、ゆれがおさまったら安全を確認し学校に登校する。（ただし、状況により自宅に避難する方がより安全と判断する場合は自宅に帰宅し、その旨学校に連絡をする。スクールバス乗車中は運転手の指示に従うこと。）

（4）下校中の場合は、命を守る行動をとり、ゆれがおさまったら安全を確認し自宅に帰宅する。（ただし、状況により学校に避難する方がより安全と判断する場合は学校に戻る。スクールバス乗車中は運転手の指示に従うこと。）